

12月21日 関西痛みの診療研究会 アンケート集計結果 (21名回答/ 32名参加)

①職業について

- ・勤務医 17名
  - (診療科 麻酔科・ペインクリニック科 10名
  - 心療内科 4名
  - リハビリ科 1名
  - 精神科 1名
  - 総合診療科 1名
  
- ・その他
  - 理学療法士 1名
  - 臨床心理士・公認心理師 3名

②今回のセミナーについて

- ・よかった 18名
- ・まあよかった 3名
- ・あまりよくなかった 0名
- ・まったくよくなかった 0名

③研究会の良かった点

- ・リハ科、心療内科、精神科等、違う科のDrの話が聞けた点
- ・集合的治療の実際を聞くことができた
- ・精神的なアプローチ 薬物療法について 特に勉強になりました
- ・at home な感じ
  - 水野先生の神コメント
  - 困った症例 必要ですね
  - 前田先生ご苦労様でした
- ・痛みの勉強を始めたところだったので、全てが勉強になりました
- ・ミニレクチャーは興味深く、症例検討もとても有用でした
- ・前田先生の発表。キズをいやすこともこういう研究会では大切ではないでしょうか
- ・他科、他院の先生方の診療内容が聞けたこと
  - 連携する上で、参考になります
- ・多職種の視点を聞いた。自経例の転機を知れた
- ・他科・他施設での取り組み、アプローチを触れる点
- ・多科での診療のことが知ることができてよかったです

- ・心理面、インターベンション等、多彩な話題
- ・ペインクリニック・精神科・心療内科、それぞれの視点、具体的な話が聞けたこと  
一般演題がどれも興味深く、他科の先生のご苦勞がわかりました
- ・様々な科の症例、レクチャーが聞けたこと
- ・苦慮された事例に対してディスカッションがたくさんされところでイメージが膨らんだ  
と思います。勉強になりました。

④今後どんな企画を希望されますか？

- ・今のところ思いつきません
- ・はばひろく、様々な方向から痛み勉強できる場であればと思います
- ・症例発表等でわかることもありますが、ペイン、心療内科、整形外科等、それぞれの医師  
の思考過程を見たいです。一般的にどう違うのかなど。前田先生には心が痛むであろ  
う貴重な症例を発表頂いてありがたい思いです。お疲れ様でした。
- ・痛みと基礎医学（マウスなど）
- ・発表者が限られていたので、もっと多くの方、多職種の方が発表できるような企画が面  
白いと思います。
- ・困難症例特集、そのカンファ的なこと
- ・医師の先生方が、ペインや身体的なところでどんなことをコメディカルに知っておいて欲  
しいかを企画というよりも教えて頂きたいと思いました